

鉄筋結束作業の省人化

鉄筋結束機を使って結束作業の省人化・効率化

工事名：令和5年度安芸津バイパス風早地区第2改良工事
受注者：山陽工業（株） 工期：R6.4.1～R7.2.28

従来の施工方法

鉄筋結束機を使用

- 効果 -

鉄筋結束作業時間 66%削減（4ブロック当たり）

従来の施工方法：45日×4人×1h=180h

鉄筋結束機を使用：31日×2人×1h=62h

鉄筋結束作業人員 64%削減（1ブロック当たり）

従来の施工方法：2.75人

鉄筋結束機を使用：1人

※本工事での実績による

●段取り配筋・スペーサー設置、及び千鳥結束から取付完了までの作業時間

作業時間 38%削減

従来の施工方法



鉄筋結束機を使用



※メーカーHPより掲載

■テスト1：段取り配筋・スペーサー設置まで作業

■テスト2：千鳥結束から取付完了まで作業

- メリット -

- ・熟練工でなくても確実に結束。
- ・鉄筋4本結束も可能（D10～D16）
- ・ミミ高12mmなのでかぶり厚に影響しにくい。
- ・片手作業が可能で身体への負荷が少ない。

全体条件

- ・鉄筋工：3名
- ・鉄筋：D13（主筋/配筋共に）
- ・鉄筋本数：80本（6m生材）
- ・配筋：シングル配筋
- ・配筋ピッチ：150mm
- ・スペーサー高さ：H30
- ・スペーサー：シングルスぺーサー

※当社調べ2020年8月

